

グドゥ～シビ～クウェッタ220kV第2送電線建設事業



インダストリアル 変電所

借款概要

承諾額/実行額	4,915百万円/3,705百万円
借款契約調印	1989年3月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1998年8月

事業概要

最も電化の遅れているバロチスタン州への送電線設備を建設することで急速に伸長する電力需要に対応し、もって電力設備の供給信頼度の向上を実現させ、地域経済の発展及び民生の安定を図るもの。

評価結果

本事業により建設された220kV送電線によってグドゥ～シビ～クウェッタ間の送電電力量は飛躍的に増加し、更に停電の解消、基幹系統からの安定的な電力供給が可能になった。また、バロチスタン州は主な送電ルート容量不足から計画停電の実施及び電圧の急激な変化の問題を抱えていたが、本事業によって概ね解消され、伸長する電力消費量に耐え得るレベルの電力供給信頼度にまで向上した。

運営・維持管理上の体制面は特段問題がないものの、技術面に関しては建設コスト削減を優先した結果、一部送電線ルートの立地が悪く、設備管理に支障をきたしていることから改善策が検討されている。また、実施機関である水利電力開発公社をはじめ同国電力セクター公営企業体の財務の健全性には懸念があり、同国政府が構造改革に取り組んでいるところ、今後の動向を見守る必要がある。